

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
コンサート・イベント科											
コンサート概論1 PAコース											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	平本 敦彦			実務 経験	有	職種	サウンドエンジニア/管理職				
授業概要											
コンサートに関する知識を学び、単なる技術者としてだけでなく業界をリードする人材としての知識、能力も身につけます。 この授業で、大切なことは進みすぎず、本年度の学生の様子を考慮し人にやさしいエンジニアの育成に注意しながら、電氣的アプローチから良い音を考察します。											
到達目標											
基礎実習ローテーション期間は希望コースにかかわらず、ライブイベントの中の音響(サウンドエンジニアリング)技術の分野を理解し、コース選択後は基礎音響学をもとに、音のしくみや聴こえ方、音響機器の特性など実習で行っていることと合わせて理解していきます。最先端技術を十分に理解し、技術はあらゆる人々に信頼される言動に表れるよう人格形成を目標とします。											
授業方法											
音響という世界に興味を持ち、あるいは音響シーンでプロとして活躍し将来にわたり、ライフスタイルを築き上げるための仕事という行動に、安全、礼儀、娯楽性、効率の4項目を基礎とした自然、電気、動物の性質を考慮しながら良い音を追求することを目的とします。基礎実習ローテーション期間中はすべてのコース対象に音響の基礎を学び、コース選択後は実習と合わせてより詳しく実践的に音響を学んでいきます。											
成績評価方法											
*試験と課題を総合的に評価する。 *授業内容の理解度を確認するために実施する。											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視しキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
参考書・参考資料等は、授業中に指示します。											
回数	授業計画										
第1回	働く意味について考える：コンサートを構築しているスタッフの役割を理解する										
第2回	なりたい自分を創る：コンサートを構築しているスタッフの関係を理解する										
第3回	学生と社会人の違いを認識する：コンサートは多数のスタッフの人格、人種、技術、によって成り立っていることを理解する										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
コンサート・イベント科	
コンサート概論1 PAコース	
第4回	動物の聴覚について(1)：何のための耳なのか。耳の特性を理解する
第5回	動物の聴覚の意味(2)：事物に対する音の利用法を理解する
第6回	人の聴覚(1)：人の耳と人以外の聴覚の違いを理解する
第7回	人の聴覚(2)：五感とは何か？聴覚を理解する
第8回	人の感覚(3)：マイクは耳の代わりなのか、聴覚とマイクの特性を理解する
第9回	音とは何か(1)：音の正体、音はどのように伝わるか理解する
第10回	音とは何か(2)：電気信号と空気振動について理解する
第11回	音とは何か(3)：音程、音色、大きさについて、音の三要素を理解する
第12回	楽器について：大気と音について理解する
第13回	アーティストとは：言葉での意思疎通が出来る。
第14回	コンサートに関わる人について：職場で必要とされるコミュニケーションが出来る。
第15回	まとめ：全体のまとめ